

## 1 システム要件

- ア クライアントパソコンオペレーティングシステムはMicrosoft Windows10/8.1 対応であること。
- イ WebブラウザはMicrosoft Edgeに対応していること。
- ウ WebサーバーのOS、ソフトウェア等については、サポート期間が終了していないものを使用すること。
- エ 受託者は、調査実施に必要な仕様のサーバー、オペレーティングシステム、ネットワーク環境、ソフトウェアライセンス等、環境構築に必要な一式を全て用意すること。
- オ システムは別途ソフトウェア、プラグインを使用することなく閲覧及び操作可能であり、かつ、本市のネットワーク環境に過度の負担を与えないものとする。

## 2 機能要件

- ア 利用時間は24時間稼働とする。(メンテナンス時間を除く)
- イ ID・パスワード等によるアクセス制限が可能であること。
- ウ ログインID及びパスワードの設定等により受検者ごとに個別環境を提供できること。また、受検者へ付与されるログインID・パスワードは、二次元コードでも提供し、スマホ、タブレットなどのカメラ機能で読み取りが可能であること。
- エ 受検途中の一時保存機能を設けること。
- オ 職員から同時にアクセスを受けても対応可能とすること。
- カ やむを得ずシステムメンテナンス等でサービスを停止する場合は、事前に委託者に連絡すること。

## 3 セキュリティ要件等

- ア Web調査のシステム環境は、電源維持対策、建物及びサーバー設置室の災害対策、セキュリティ対策、空調設備の適切な管理が行われていること。
- イ 設備環境及びバックアップ環境は日本国内であること。
- ウ 供給電源は冗長化されていること。
- エ 消火ガス等による消火設備を有すること。
- オ 耐震構造、免震構造等により震度6弱の地震に十分耐えうる構造であること。
- カ 無停電電源装置により瞬時停電時も給電可能なこと。
- キ ICカード認証システムや生体認証等を用いた入退出管理がされていること。

- ク 利用者と Web 受検システムを結ぶ通信は SSL 通信により暗号化されていること。
- ケ 不正アクセスを検知した場合は、速やかに委託者に報告をするなど、必要な措置を講じること。
- コ Web 受検システムに対するセキュリティの脆弱性診断を定期的実施していること。
- サ セキュリティインシデントやリソース使用状況の検証のためのログ分析ができること
- シ セキュリティ機能の稼働状況を監視し、必要に応じて警告等を発する機能を設けること
- ス サービス監視により障害及び障害を招き得る事象を検知した場合、速やかに本市へ通知のうえ、必要な対策を迅速に講じること
- セ 未知のウイルスやマルウェア等の対策を講じ、必要に応じ OS やミドルウェアのパッチやバージョンアップ等の諸施策を実施すること
- ソ 別記「個人情報取扱安全管理基準」に適合していること。
- タ 本業務の作業実施体制・連絡体制を提示すること。
- チ セキュリティ対策の責任者にはセキュリティ対策を十分に管理できる者を配置すること。
- ツ 情報セキュリティインシデントが発生した場合は連絡体制表に基づき速やかに委託元へ報告すること。

なお、不正アクセス、サービス不能攻撃、不正プログラムの感染等、短時間で被害が拡大する情報セキュリティインシデントについては緊急時対策を受託者が行うこと。
- テ 受託者は、情報セキュリティ対策の履行状況（クラウドサービスを利用する場合は ISMS 認証（ISO27001）、クラウドセキュリティ認証（ISO27017/27018）、SOC(Service Organizagtion Control) 報告書など）を定期的に報告すること。
- ト 受託者は、業務の完了日又は契約解除の日をもって、情報資産を受託者に返還するとともに、その複製複写物を一切保持してはならない、ただし委託者が必要と認めるときは、その返還日を延期することができる。
- ナ 情報システムを設置する管理区域の管理は委託先、情報システムの運用、利用、情報セキュリティ対策は札幌市で行う。
- ニ 本業務の一部を合理的な理由及び必要性により再委託する場合には、セキュリティ対策が確認できる資料を提出し、委託者の承認を受けること。

また、受託者は、再委託先の行為について一切の責任を負うものとする。
- ヌ 委託元の要請等に基づき、サービス提供者のセキュリティ対策、運用体

制等に関し、監査を行うことができるものとする。

#### 4 その他

ア 受検者が特別な設定作業を要さず、高度な専門知識がなくても回答の入力作業ができること。

イ 受託者は委託者から依頼があった場合、Web 受検及び紙受検の受検状況について整理し、一覧にして委託者へ提出する。

ウ ユーザーID及びパスワードの設定等（二次元コード含む）による個別環境の提供について、詳細は委託者と協議し決定すること。

エ 紙受検の結果も、システムに反映できること。

オ データ等の消失に備え、バックアップを実行するよう設計すること。